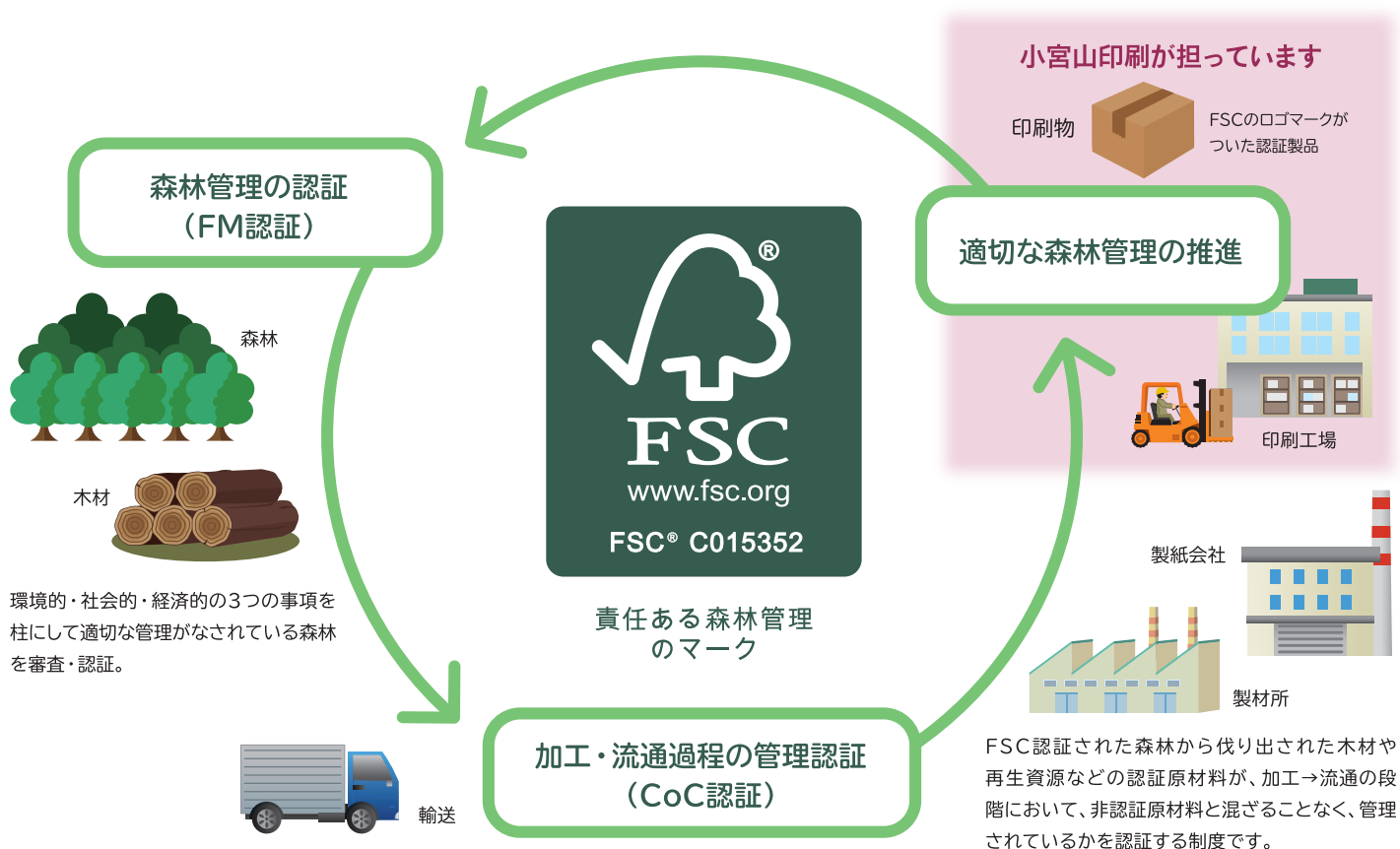


KOMIYAMA TSUSHIN

健全な森林の持続可能性に配慮した FSC® 認証用紙

小宮山印刷は、2007年8月にFSC®-CoC認証を取得し環境問題に取り組んでいます。

FSC® (Forest Stewardship Council®: 森林管理協議会) は、責任ある森林管理を世界に普及させることを目的に設立された国際的な非営利団体です。環境保全の点から見て適切で、社会的な利益に適い、経済も継続可能な、責任ある管理をされた森林や、林産物の責任ある調達に対して与えられるFSC。消費者は、このFSCのマークが入った製品を買うことで世界の森林保全に貢献できる仕組みになっています。



FSC認証は、森林の管理を認証するFM (Forest Management) 認証と、加工・流通過程の管理を認証するCoC (Chain of Custody) 認証のつながりで成り立っています。

FSC認証製品が消費者の手に届くまでには、最終製品になるまでの生産、加工、流通に関わるすべての組織が認証を受けなくてはなりません。また、FSC認証の審査・発行は、FSCではなくASI (Assurance Services International) という認証機関に対する第三者認定 (監督) を行なう機関の認定を受けた、独立した第三者の認証機関が行ないます。



データで読み解くFSC®認証

適切に管理された森林の木材から作られた製品に付けられる「FSC認証マーク」は、社会にどれだけ認知されているのでしょうか。

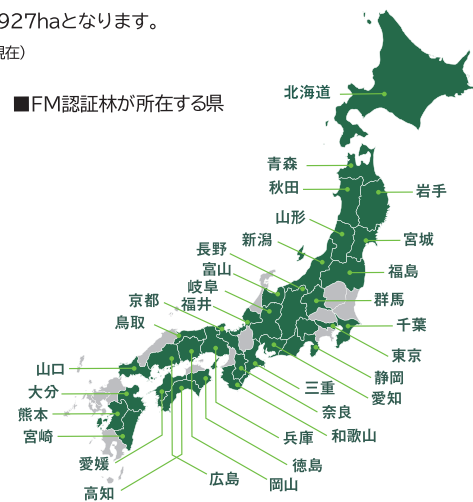
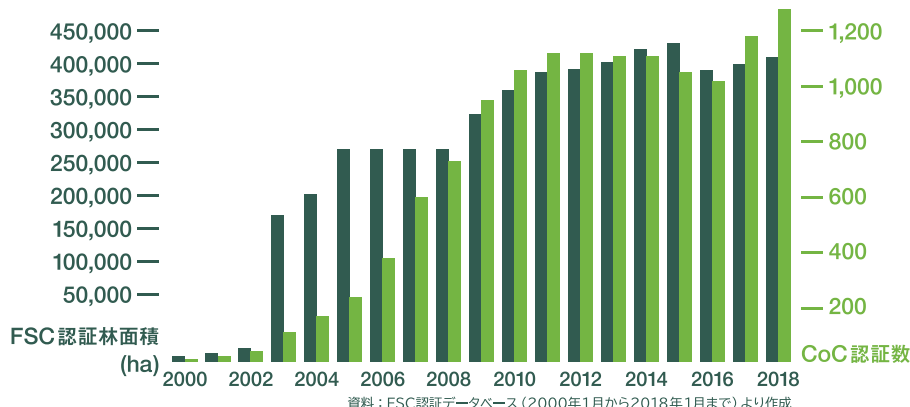
FSCジャパンと日本サステナブル・ラベル協会が共同で2020年2月13日～17日の5日間、インターネット上で全国の15歳～69歳の男女3,000人を対象に認知度調査を実施しました。

それによるとFSC認証マークの認知度は21.9%で、3年前の調査での認知度18%に比べ、着実に国内での認知が向上しています。

その背景には、FSC認証取得者数の増加や認証マーク付きの製品数の増加、SDGsへの関心があるとみられています。

日本のFSC認証林面積とCoC認証件数

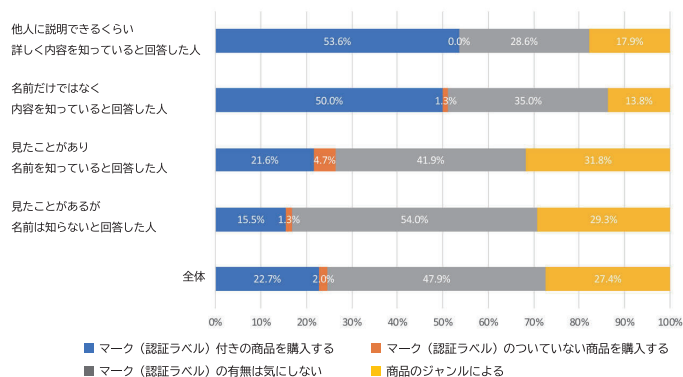
日本でFM認証を取得した森は、現在35件、面積は414,927haとなります。
日本でのCoC認証件数は1,438件です。(2019年6月4日現在)



認証ラベルの認知レベルと購買行動

Qあなたは同じような商品でマーク（認証ラベル）のついた商品とついていない商品があった場合どちらを選びますか。

FSCマークの認知度別 認知マーク付き製品を選ぶ人の割合

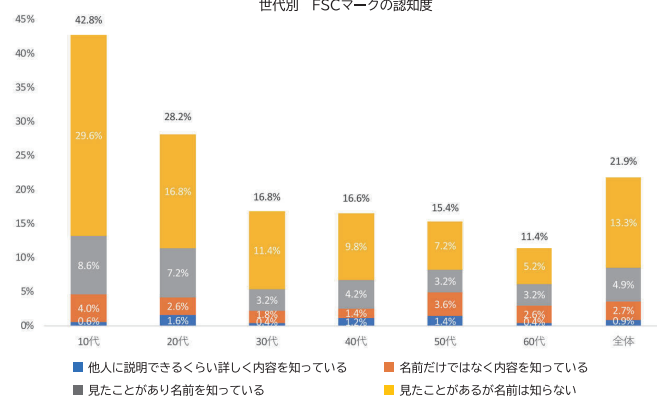


認知レベル別に見た「マーク（認証ラベル）付きの商品を購入する」と回答した人の割合については、「他人に説明できるくらい詳しく内容を知っている」（53・6%）、「名前だけではなく内容を知っている」（50・0%）となり、内容を知っている人の半数以上が「マーク（認証ラベル）付きの商品を購入する」と回答しており、内容を知っている人ほど、直接的に購買行動に影響することがわかります。

FSCマークの認知度

QFSCマークについてどの程度知っているかお答えください。

世代別 FSCマークの認知度



小宮山印刷では、本社・工場ともすべての印刷拠点で、2007年8月以来、FSC®-CoC認証を取得しております。

FSC認証用紙を使用することで、サステナブルで豊かな社会環境を実現するために積極的に取り組む会社であることを認知させることができます。

認証番号：SA-COC-001735 ライセンスコード：FSC-C015352

